

平成27年度事業報告

□公益目的支出計画実施事業

1. 地場産業の振興に関する事業

①新商品開発事業

平成27年度ユートリー「新商品」人気コンテストの開催

《ユートリー「産直・郷土食フェア」との併催》

- (1) 地域業者が地域素材を使用・製造した新商品を、来場者の人気投票によりランキングを決定し、展示即売場でPR販売を実施した。

②地場産品展示普及事業

ユートリー「産直・郷土食フェア」の開催

- (1) 地場産品の普及拡大及び地域の活性化を図るために、地場産品を展示・紹介するイベントを実施した。

- ・月 日：平成27年10月31日（土）～11月1日（日）
- ・場 所：ユートリー1階・大ホール他
- ・参加団体：21団体
- ・入場者数：7,700人

③情報収集提供事業

- (1) ホームページの随時更新により、センター情報提供及び需要拡大・PRに努めた。

- (2) 情報誌「ユートリーだより」の発行（600部）

- ・主な配布先
- ・地域内事業所、全国地場産センター、行政、関係機関
- ・ユートリー内に設置しての一般向け配布

④需要開拓事業

- (1) 地場産品カタログを作成配布し、需要拡大とPRを実施した。

- ・主な配布先
- ・県、市、八戸観光コンベンション協会
- ・ユートリー即売場内に設置しての一般向け配布、宅配便への同封
- ・イベント参加センターで配布

- (2) 県外及び地域のイベントに参加・出展し、地場産品の紹介とPRを実施した。

①東京都・有楽町「観光復興キャンペーン in 有楽町」（職員派遣）

- ・月 日：平成27年6月6日（土）

②八戸市・「北海道・東北ブロックグランドゴルフ交歓大会」（職員派遣）

- ・月 日：平成27年7月7日（土）～7月8日（日）

- ③群馬県・桐生地場産センター「じばさん夏の市」(委託販売)
 ・月 日：平成27年7月11日(土)～7月12日(日)
- ④山梨県・山梨県地場産センター「秋の山梨県地場産業まつり」(職員派遣)
 ・月 日：平成27年9月12日(土)～9月13日(日)
- ⑤広島県・備後地場産センター「備後ものづくりフェア」(委託販売)
 ・月 日：平成27年10月3日(土)～10月4日(日)
- ⑥愛媛県・今治地場産センター「今治せんいまつり」(職員派遣)
 ・月 日：平成27年10月10日(土)～10月11日(日)
- ⑦山口県・山口防府地場産センター「じばさんフェア」(委託販売)
 ・月 日：平成27年11月7日(土)～11月8日(日)
- ⑧和歌山県・和歌山地場産センター「和歌山地場産まつり」(委託販売)
 ・月 日：平成27年11月21日(土)～11月22日(日)
- ⑨群馬県・桐生地場産センター「じばさん冬の市」(職員派遣)
 ・月 日：平成27年12月12日(土)～12月13日(日)
- ⑩全国地場産センター等3か所「災害復興支援販売」(委託販売)
 ・月 日：平成27年度内

2. 八戸地域の人材育成に関する事業

(1) 地場産業活性化セミナーの開催

月 日	テ ー マ	講 師	参加人数
平成28年 2月22日	「実践商品開発のブランディング戦略」 ～中小企業のために売れる 新商品開発とは～	ブレイントラスト&カンパニー(株) 代表取締役社長 大志田 典明 氏	56人

3. 八戸地域の伝統工芸品及び技術の伝承に関する事業

(1) 「南部菱刺し」・「南部裂織り」・「南部せんべい」の講習会・実演会及び体験教室

区 分	南部菱刺し	南部裂織り	南部せんべい手焼き
講 習 会	毎週木曜日	毎月第2週・金曜から水曜	—
実 演 会	月15回	毎日	—
体験教室参加人数	7人	16人	48人

4. 八戸地域住民との交流に関する事業

(1) 暮らしに役立つ講座

月 日	テ ー マ	講 師	参加人数
平成27年 10月14日	「コーヒーを楽しむ教室」	フードコーディネーター あおもりコーヒーライセンス委員会 コーヒー指導員セピア 東館 久美子 氏	45人

(2) 親子による手作り体験教室

月 日	内 容	講 師	参加人数
平成27年 12月13日	「動物マグネットづくり・せんべい焼き」 体験教室	青森県立種差少年自然の家 馬場 正男 氏	親子 51人

5. 貸館・宿泊に関する事業

公益目的にて申込みのあった利用者に対して、会議室等の場所を提供した。

また、研修や会議等利用者に対する宿泊室の提供を行った。

(貸館、宿泊事業全体に対する公益目的での利用割合は30.85%)

(1) 収入等実績(公益事業分)

区 分	27年度実績	26年度実績	前年比
施設使用料収入	17,378,796円	14,108,758円	123.2%
宿泊使用料収入	5,079,800円	4,844,667円	104.9%
収入額合計	22,458,596円	18,953,425円	118.5%

□ 収 益 事 業

1. 貸館・宿泊事業

(1) 収入等実績(収益事業分)

区 分	27年度実績	26年度実績	前年比
施設使用料収入	38,448,956円	38,431,554円	100.0%
宿泊使用料収入	11,885,478円	7,432,610円	159.9%
収入額合計	50,334,434円	45,864,164円	109.7%

※収入等実績(公益・収益合計)

区 分	27年度実績	26年度実績	前年比
施設使用料収入	55,827,752円	52,540,312円	106.3%
宿泊使用料収入	16,965,278円	12,277,277円	138.2%
収入額合計	72,793,030円	64,817,589円	112.3%
宿泊客数	3,844人	2,735人	140.5%

- ・貸室・ホール 10室
- ・宿泊客室数 シングル16室、ツイン11室
- ・宿泊室利用率 27.7% (前年度 19.8%)

(2) 27年度の取組み状況

- ① 国内最大級のホテル予約サイト「じゃらん Net」に加入し、宿泊利用促進に努めた。
- ② 時間外入口の看板を更新し、会場・宿泊利用者の利便性向上に努めた。
- ③ 固定客や地域とのコミュニティを深め、展示会・各種会合及び宿泊利用の維持・拡大に努めた。

2. 展示・即売事業

(1) 売上・客数実績

区 分	27年度実績	26年度実績	前年比
客 数	124,063 人	123,856 人	100.2 %
総 売 上 額	378,823,786 円	365,974,625 円	103.5 %
手 数 料 収 入	121,385,602 円	116,545,040 円	104.2 %

- ・客 単 価 3,053 円 (前年度 2,954 円)
- ・出展業者数 137 業者

(2) 27年度の取組み状況

- ① 展示即売場リニューアルに向けたコンサルタントを導入し、2か年計画で魅力ある店づくりに努めた。
- ② 屋外展示場(駅前横丁)において、イカの加工実演の他、てんぼせんべいの手焼き体験や、八戸せんべい汁・鯖ラーメン等の食事を提供し、郷土食のPRに努めた。
- ③ 各種研修・講演会に参加し、従業員の資質向上とお客様へのサービス向上に努めた。

3. 駐車場事業

(1) 売上・台数実績

区 分	27年度実績	26年度実績	前年比
駐 車 台 数	186,946 台	189,862 台	98.5 %
駐 車 場 収 入	98,273,617 円	98,793,850 円	99.5 %

- ・収容台数 418 台
- ・回 転 率 1.22 台 (前年度 1.24 台)

(2) 27年度の取組み状況

- ① 利用者の立場に立ったサービス・接客により稼働率の向上及びリピーター獲得に努めた。
- ② 展示即売場と連携し、買い物金額に応じてサービス券を進呈し、利便性の向上に努めた。
- ③ 場内の各設備の定期点検を実施し、事故防止に努めた。
- ④ 満車時における出入口の安全誘導、空きスペースへの速やかな案内に努めた。
- ⑤ 場内監視カメラの更新による防犯体制を強化し、犯罪の未然防止とともに利用率向上に努めた。

□ 管 理 事 務

(1) 理事会

○第1回理事会

- ・月 日：平成27年5月25日
- ・案 件：平成26年度事業報告・決算等
定時評議員会に推薦する役員候補者の決定等
- ・報 告：理事長、専務理事の職務執行の状況

○第2回理事会

- ・月 日：平成27年7月3日（決議があったものとみなされた日）
- ・案 件：理事長・副理事長・専務理事の選定

○第3回理事会

- ・月 日：平成28年3月28日
- ・案 件：平成27年度収支補正予算（案）
平成28年度事業計画（案）・収支予算（案）
職員給与規程の一部改正（案）他
臨時評議員会に推薦する役員候補者の決定等
副理事長の選定
- ・報 告：理事長、専務理事の職務執行の状況

(2) 評議員会

○定時評議員会

- ・月 日：平成27年6月11日
- ・報 告：平成26年度事業報告等
- ・案 件：平成26年度決算の承認
役員任期満了による改選

○第1回臨時評議員会

- ・月 日：平成28年3月30日（決議があったものとみなされた日）
- ・案 件：役員を選任

(3) 各種会議等への出席

- 全国地場産業振興センター協議会総会
- 八戸高度化事業団体連絡協議会総会
- 八戸食品衛生協会総会
- 八戸市物産協会総会
- 八戸観光コンベンション協会総会 他

□ 事業報告の附属明細書

平成27年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。